



庄原市に光がやってきます

超高速インターネットサービス整備へ

市内全域へ光ケーブルを敷設し告知端末を整備

情報政策課情報政策係 ☎0824-73-1113



市は1月29日、市議会総務財政常任委員会で、平成24年11月に策定した「庄原市超高速情報通信網整備計画」の内容を変更し、市内全世帯・事業所を対象にした光ケーブル網の整備と、市からの定時のお知らせや緊急時に情報を伝える告知端末を整備することを発表しました。これまでの経緯と今後の整備方針などについてお伝えします。

現在の状況

市 は地域情報化計画（平成18年策定）でケーブルテレビ（※1）事業を掲げました。

しかし、この事業には91億円という巨額の経費が見込まれ、これに多くの起債（市の借金）を投入すると他の事業へ支障が生じることから、ケーブルテレビ事業は凍結し、代替事業としてテレビ共聴組合への補助や、ADSL（※2）整備などを進めてきました。

また、市内には緊急情報を一斉にお知らせする手段がありません。既存の告知手段についても、西城、東城地域のオフトーク通信は平成27年2月末に終了となります。口和、高野、比和、総領地域の防災行政無線は機器が老朽化しているため、新たな告知システムの整備が求められていました。

新たな整備手法の検討

近 年の情報通信技術の発展に伴い、インターネットサービスは通信速度

の高速化、データの大容量化が進んでおり、市内事業者や市民から、より高速な情報通信環境の整備を求める声がありました。多くの中山間、離島自治体では、地上アナログ放送の終了にあわせて光ケーブルを用いたケーブルテレビ事業により超高速情報通信網が整備されてきました。

市はこのような県内の整備動向や住民・企業ニーズを踏まえ、平成23年度施政方針の中で光ファイバー網整備について、事業の再検討・再調査を表明。平成24年8月には市内自治組織や各種団体の推薦者などを構成員とする「庄原市情報通信網整備検討委員会」を立ち上げ、10月に提言書を受けました。

この提言書を基本に、同年11月には都市計画区域および支所周辺に光ケーブルを整備する「庄原市超高速情報通信網整備計画」を示しました。

住民告知システムについては、ケーブルテレビ事業凍結の際、携帯電話の電波を利用したサービスも検討しましたが、料金などの課題がありました。

市はこうした課題を解消する手法として防災行政無線を選択。定時や緊急時に住民へ告知を行えるよう、市内全世帯に防災行政無線を整備する「庄原市防災行政無線整備計画」を平成24年11月に策定しました。

議会の予算削減と再検討

平 成25年3月議会の当初予算案に、この計画に係る関係事業費を計上しましたが、削減され可決されました。

市は議会からの削減理由を検討し、昨年11月、「庄原いちばん基本計画」の中で平成24年11月に示した計画に、携帯電話の電波が届かない地区の解消を行う計画を加え、発表しました。

一方、議会からは平成25年12月議会で総務財政常任委員会から、「市内全域光ケーブル+光ケーブルを活用した告知端末整備が望ましい」との意見が多いという中間報告書が示されました。

市は民間通信事業者と再度協議、事業内容を見直す中で、事業費を圧縮できたことから、市内全域へ光ケーブル網を整備し、超高速インターネットサービスを受けられる環境の整備と、各世帯・事業所へ告知端末を設置することを決定。1月29日の市議会総務財政常任委員会で発表しました。

※1 ケーブルテレビとは？：従来のように、テレビを見るために各家庭のアンテナで電波を受信するのではなく、ケーブルテレビ局で電波を受信し、ケーブルを通して各家庭まで映像をお届けするシステム。また、高速インターネットや告知放送、インターネットを利用した電話（IP電話）を利用することもできます。
※2 ADSLとは？：電話線を使い、データ通信を行う技術。

整備計画の概要

（サービス内容などは、整備運営事業者が決定していないため、想定での内容となります。）

整備運営方針

民設民営方式（民間企業が施設や設備を整備し運営する方式。施設などが市の所有ではないため、維持管理に関する市の負担が不要）の光ケーブル整備とし、選定した整備事業者へ補助を行う。

整備対象エリア

市内全域

整備年度およびスケジュール

- 《平成26～30年度の5年間》
- 〔平成26年度〕
 - 告知用端末制御機器 放設施設整備
- 〔平成27年度〕
 - 庄原電話交換所管内のうち都市計画区域内
 - 東城電話交換所管内のうち都市計画区域内
 - 庄原山内電話交換所管内

電話交換所管内

- 〔平成29年度〕
 - 庄原電話交換所管内のうち 都市計画区域外
 - 庄原赤川電話交換所管内
- 〔平成30年度〕
 - 比和、総領、口和、口和口南、庄原高野電話交換所管内

超高速情報通信網を活用した住民告知サービス

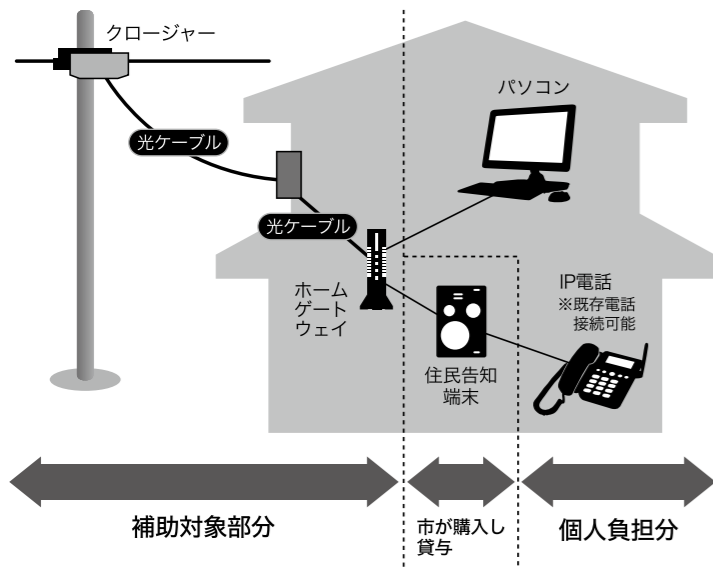
- 整備対象範囲 市内全世帯・事業所および公共施設
- 想定設置件数 1万8千件
- 整備運営主体 庄原市

事業費

- 41億円
 - 通信事業者への補助 26億円
 - 住民告知サービス整備費など 15億円
 - 〔財源〕
 - 起債 21億円
 - 地域振興基金 20億円
- ※地域振興基金とは？ 合併後、市民の連帯の強化と地域振興を目的に創設された基金（市の貯金）

主なサービス内容と利用料金（想定）

宅内配線イメージ図およびサービス予定内容など



【主なサービス内容】

- 超高速インターネットサービス（通信速度（最高速度）1Gbps）
- 企業向けの安価な専用回線サービス
- 宅内での携帯電話通話改善
- 住民告知端末でのサービス
 - ・市内IP電話（注1）間での通話料の無料化
 - ・全国瞬時警報システム（J-ALERT）連携による緊急放送
 - ・市からの市内一斉お知らせ機能
 - ・グループ放送（注2）機能
 - ・携帯電話や一般公衆回線からのページング放送（注3）

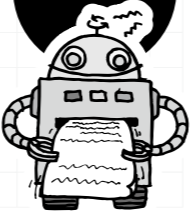
※用語説明は次ページ参照



- インターネットを利用する人（インターネット+住民告知+IP電話） 4,760円～
 - インターネットを利用しない人（住民告知+IP電話） 2,000円
- この場合、現行の電話回線基本料（ダイヤル回線 1,450円 プッシュ回線 1,600円）と比べると550円または400円負担が増えます（西城・東城地域はオフトーク通信利用料が500円のためほぼ同額）が、市内電話（東城地域とその他の地域との通話も含む）が無料になります。



1Gbpsの通信速度って？



1 庄原市では通信速度1Gbpsのサービスを行ってくれる事業者を選定するようですよ！

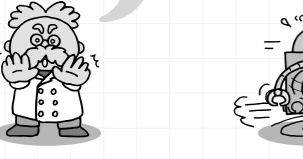
2 現在、一般家庭での通信サービスは一番速いものが1Gbpsじゃなく

3 どれくらいの速さなんですかね？

4 そうじゃのー 2時間の映画1本なら30秒くらいで送信できるくらいかな？

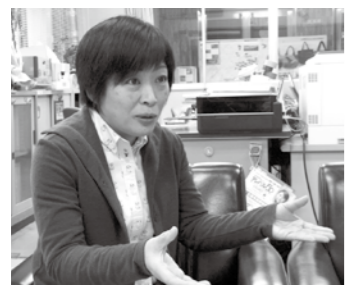
5 じゃええ！そんなに速いんですか？

6 気をつけてほしいのが、この1Gbpsは最高速度じゃ。多くの人が同じ時間に利用すると、混雑して最高速度は出にくいんじや。ADSLでも夜に遅くなる話を時々聞くんが、この混雑が原因になっとなることが多いんじや！



高速インターネット整備はまちづくりに不可欠 市全域整備決定に大きな喜びと期待が膨らむ

上高自治振興区 地域マネージャー
香川 麻理 さん (庄原市情報通信網整備検討委員会委員)



このたび市内全域へ超高速情報通信網が整備されると聞き、非常に喜んでいます。私は平成24年度から市の情報通信網整備検討委員会の委員としてかかわっています。費用の面で全域整備はあきらめていたのですが、本当にうれしいです。以前ある雑誌で、体験型農園を事業にしている企業が農園を募集していて、「これは高野に企業が来てくれる大きなチャンス」と思い応募を検討しましたが、応募条件を見てみると「高速インターネットが必須」となっていて、泣く泣く応募を断念しました。超高速情報通信網整備となれば、そうした可能性が広がり、田舎でも事業者の誘致につながるものと思います。

現在、地元の高齢者の方を対象に、パソコン教室の講師をしていて、主にワードとエクセルを使っている年賀状の作成のほか、インターネットを利用してショッピングの仕方やフリーソフトの利用方法を教えています。このインターネットの講習はとても好評で、この講習会をきっかけに、パソコンを購入し、インターネットを始められる方もあり、少しずつですが高齢者の方もインターネットを利用される方が増えているように感じます。

また、地域マネージャーとして上高自治振興区のフェイスブックを立ち上げています。現在、300人近い方にファンになっていただき、イベントや話題があるたびに情報発信を行っています。高野の風景や方言を紹介すると、懐かしむ声やぜひ訪



上高自治振興区のフェイスブック
Yahooなどの検索サイトから「上高自治振興区」で検索し、「上高自治振興区 Facebook」をクリックするとサイトに入ることができます。

想定されているサービス内容は？



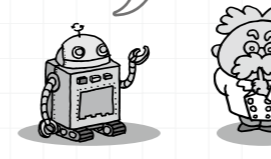
1 どんなふうになるんでしょう？

2 まず、一番の違いはインターネットの速度が圧倒的に速くなることじゃ！庄原市には、光ケーブルでのインターネットサービスが一般に提供されていないのじゃが、それが誰でも安い値段で使えるようになるんじや。

3 じゃあ、インターネットを使っても、遅くていららるんじや。遅くていららるんじや。

4 それだけじゃない。大きなデータのやり取りができるようになり、ビジネスにも大いに役立つんじや。

5 今や、インターネット環境は企業誘致の条件のひとつです。企業誘致の条件のひとつです。



10 旧庄原地域では、広報車が順番にまわるくらいしか方法が無いんじや。じゃから、市内全部へ一斉にお知らせをする方法が必要なんじや。

9 じゃあ、たとえば、大雨のときの避難情報は、私たちはどうやって知ればいんですか？

8 現在の庄原市では地域によって住民にお知らせする方法がまちまちなんじや。

7 住民告知ってどんなものなんですか？

6 個人で設計やデザインをしている人にも、仕事がしやすくなるんじや。



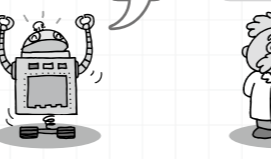
11 住民告知があれば安心してきうです。

12 住民告知が自分たちの命を守ってくれるとは限らない。じゃが、自分たちがどんな状況に置かれているか、これからのうすればいいのかを知る、一つの方法になるんじや。

13 いつ頃、光インターネットを使ったり住民告知を聞いたりすることができるようになるんじや？

14 事業者の募集はこれからのうじや。実際にわしらが利用できるようになる日もこれから決まってくるんじや。そうすれば、実際の利用にかかる料金がどのくらいかわかってくるんじや。

15 今から楽しみです。



注1 IP(アイピー)電話 インターネット技術を利用して提供される音声電話サービス
注2 グループ放送 自治振興区や学区などの放送グループ単位でまとめて放送ができるサービス
注3 ページング放送 電話機や携帯電話から、指定したグループに放送を行うサービス

《今後の予定》 本年度早期に補助事業者を決定し、本格的な事業開始となる予定です。